

JIS

船用青銅20K圧力計コック

Ⓜ JIS F 7343-1996
(2002 確認)

平成8年11月8日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：運輸大臣 制定：昭和 30.10.24 改正：平成 8.11.8

官 報 公 示：平成 8.11.21

原案作成協力者：財団法人 日本船舶標準協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 船舶部会（部会長 齋藤 隆一郎）

この規格についての意見又は質問は、運輸省海上技術安全局技術課（〒100 東京都千代田区霞が関2丁目1-3）又は工業技術院標準部機械規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。



船用青銅20K圧力計コック

F 7343-1996

Shipbuilding—Bronze 20K pressure gauge cocks

1. 適用範囲 この規格は、船の蒸気管系、清水及び給水管系、燃料油及び潤滑油管系などの圧力計に用いる青銅20K圧力計コック(以下、コックという。)について規定する。

備考 この規格の引用規格を次に示す。

JIS B 0202 管用平行ねじ

JIS B 0207 メートル細目ねじ

JIS F 7102 船舶機関部管系用ガスケット及びパッキン使用基準

JIS F 7400 船用弁及びコックの検査通則

JIS H 3250 銅及び銅合金棒

JIS H 5101 黄銅鋳物

JIS H 5111 青銅鋳物

2. 最高使用圧力 コックの最高使用圧力は、2.0 MPaとする。

3. 種類 コックの種類は、圧力計接続部のねじの呼びによって、表1のとおりとする。

表1

種類	圧力計接続部のねじの呼び
$\frac{3}{8}$ 形	PF $\frac{3}{8}$
$\frac{1}{2}$ 形	PF $\frac{1}{2}$

4. 構造、形状及び寸法 コックの構造、形状及び寸法は、付図1のとおりとする。

なお、管継手は、銅管くい込形ユニオンとしてもよい。

5. 材料 コックの材料は、次のとおりとする。

- (1) 本体及び栓は、付図2のとおりとする。
- (2) その他の材料は、原則として付図2による。

6. 検査 コックの検査は、JIS F 7400の規定によって、次の(1)~(5)について行う。

- (1) 材料検査
- (2) 外観検査
- (3) 寸法検査
- (4) 組立検査
- (5) 耐圧検査 次の試験圧力で行う。

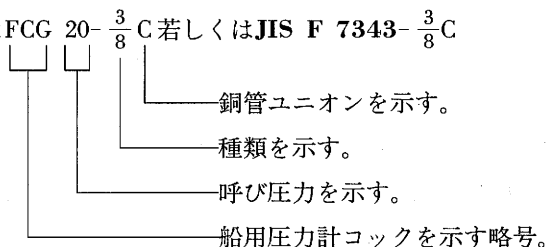
F 7343-1996

- (a) すり合わせ面水漏れ検査 2.2 MPa
- (b) 本体水圧検査 3.0 MPa

7. 製品の呼び方 コックの呼び方は、名称及び種類又はその略号による。ただし、名称の代わりに規格番号を用いてもよい。

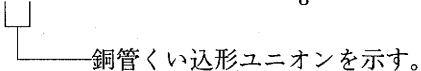
例1. $\frac{3}{8}$ 形で銅管ユニオン付きのもの

船用青銅20K- $\frac{3}{8}$ 圧力計コック銅管ユニオン又はFCG 20- $\frac{3}{8}$ C若しくはJIS F 7343- $\frac{3}{8}$ C



例2. $\frac{3}{8}$ 形で銅管くい込形ユニオン付きのもの

船用青銅20K- $\frac{3}{8}$ 圧力計コックくい込形ユニオン又はFCG20- $\frac{3}{8}$ BC若しくはJIS F 7343- $\frac{3}{8}$ BC



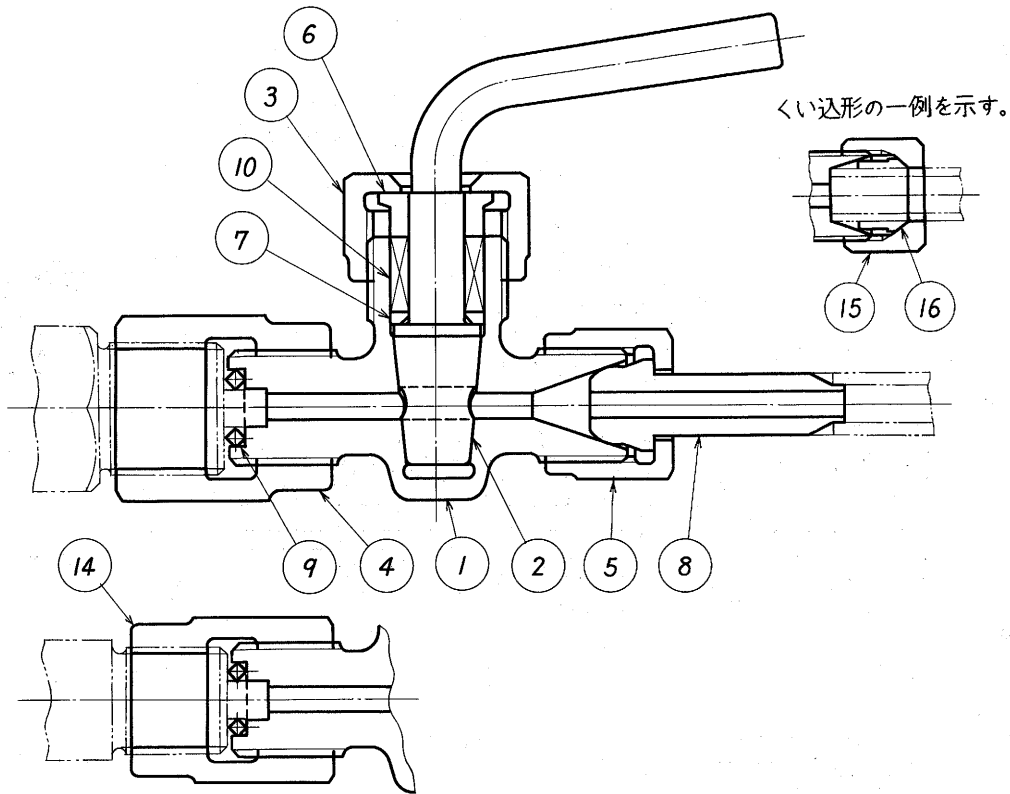
8. 表示 コックには、次の事項を表示する。

- (1) 本体の表面に呼び圧力
例 20K
- (2) 本体の表面に製造業者名又はその略号
- (3) 栓のハンドルに穴の方向を示す矢印を刻印する。
- (4) 製造年月又はその略号

関連規格 JIS F 7003 圧力計の船内装備基準

ISO 5208 Industrial valves—Pressure testing of valves

付図2



部品番号	部品名称	材料
1	本体	JIS H 5111のBC6
2	栓	
3	パッキン押さえナット	JIS H 3250のC3771BD又は JIS H 5111のBC6
4	$\frac{1}{2}$ 形接続ナット	JIS H 3250のC3771BD
5	ニップル押さえナット	
6	パッキン押さえ	
7	はめ輪	
8	ニップル	JIS H 5101のYBsC1又は JIS H 3250のC1100BD
9	ガスケット	JIS H 3250のC1100BD
10	パッキン	JIS F 7102の規定による。
14	$\frac{3}{8}$ 形接続ナット	JIS H 3250のC3771BD
15	ユニオンナット	JIS H 3250のC3604BD
16	スリーブ	

備考 部品名称で太字のものの材料は、5.(1)に規定する材料を表す。

JIS F 7343-1996

船用青銅20K圧力計コック 解説

この解説は、本体に規定した事柄及びこれに関連した事柄を説明するもので、規格の一部ではない。

1. 制定の目的 圧力20 kg/cm²以下の蒸気・空気・ガス・水・油などの圧力計に広く用いられる圧力計コックは、従来20 kg/cm²用・10 kg/cm²用の圧力別に作られたり、また形状寸法も一定しておらず多くの不便があったため、これの統一標準化と、船用として小形で確実なものの要望があって、この圧力に対し確実な性能と標準化による製造費の低減その他多くの利点を目的として、この規格が制定された。

2. 制定・改正の経過及び改正の主旨

2.1 制定・改正の経過

制定・改正	原案作成団体又は会社	原案担当作業委員会	日本工業標準調査会 審議専門委員会	制定・改正年月日
1955年制定	新三菱重工業株式会社 神戸造船所	社団法人 日本船舶工業標準 協会 機関部会 関西地区委員会	船用弁専門委員会	昭和30年10月24日
(経過省略)				
1988年改正	財団法人 日本船舶標準協会	財団法人 日本船舶標準協会 機関部会 配管ぎ装品委員会 (委員長 江口 嘉昌)	船舶部会 (専門委員会審議は省略)	昭和63年1月5日
1996年 (今回)改正	同上	—	同上	平成8年11月8日

2.2 改正の要旨

2.2.1 1988年改正

(1) 単位及び数値を国際単位系(SI)とし、{ }を付けて従来単位及び数値を併記した。

なお、SIの導入(第2段階)に当たっては、フランジ、継手など他の配管系機器JISとの整合を図るため、換算値方式を採用し、かつ、{ }内の数値は規格値とした。ただし、その期間は、SIが第3段階へ移行するなど前記整合の理由が解消されるまでの間とする。

(2) 水圧試験圧力をISO 5208(Industrial valves—Pressure testing of valves)に基づき、水漏れ検査は最高使用圧力の1.1倍、水面計水圧検査は最高使用圧力の1.5倍に改めた。

2.2.2 1996年(今回) SI単位の第3段階移行によって、{ }内の数値と単位を削除した。新数値の採用によって規定値が従来単位換算値より2%増加された。呼び圧力は、従来どおりの呼びを採用した。

白
紙

JIS規格票の正誤票が発行された場合は、下記の要領でご案内いたします。

- (1) 当協会発行の月刊誌“標準化ジャーナル”に、正・誤の内容を掲載いたします。
- (2) 毎月第3火曜日に、“日経産業新聞”及び“日刊工業新聞”のJIS発行の広告欄で、正誤票が発行されたJIS規格番号及び規格名称をお知らせいたします。

発行された正誤票をご希望の方は、下記(営業)へご連絡頂ければご送付いたします。

なお、当協会のJIS予約者の方には、予約された部門で発行された正誤票が自動的に送付されます。

日本工業規格

船用青銅20K圧力計コック

定価 412 円
(本体 400 円)

平成 8 年 12 月 31 日 第 1 刷発行

編集兼
発行人 福原元一

発行所

財団法人 日本規格協会

〒107 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24

電話 東京(03)3583-8071 (規格出版)
FAX 東京(03)3582-3372

電話 東京(03)3583-8002 (営業)
FAX 東京(03)3583-0462

振替口座 00160-2-195146

札幌支部 〒060 札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 札幌大同生命ビル内
電話 札幌(011)261-0045 FAX 札幌(011)221-4020
振替: 02760-7-4351

東北支部 〒980 仙台市青葉区本町 3 丁目 5-22 宮城県管工事会館内
電話 仙台(022)227-8336 (代表) FAX 仙台(022)266-0905
振替: 02200-4-8166

名古屋支部 〒460 名古屋市中区栄 2 丁目 6-12 白川ビル内
電話 名古屋(052)221-8316 (代表) FAX 名古屋(052)203-4806
振替: 00800-2-23283

関西支部 〒541 大阪市中央区本町 3 丁目 4-10 本町野村ビル内
電話 大阪(06)261-8086(代表) FAX 大阪(06)261-9114
振替: 00910-2-2636

広島支部 〒730 広島市中区基町 5-44 広島商工会議所ビル内
電話 広島(082)221-7023,7035,7036 FAX 広島(082)223-7568
振替: 01340-9-9479

四国支部 〒760 高松市寿町 2 丁目 2-10 住友生命高松寿町ビル内
電話 高松(0878)21-7851 FAX 高松(0878)21-3261
振替: 01680-2-3359

福岡支部 〒810 福岡市中央区渡辺通り 2 丁目 1-82 電気ビル第 3 別館内
電話 福岡(092)761-4226 FAX 福岡(092)761-7466
振替: 01790-5-21632

日本ハイコム 株式会社 印刷・製本

Printed in Japan

JAPANESE INDUSTRIAL STANDARD

Shipbuilding—Bronze 20K pressure gauge cocks

Ⓔ JIS F 7343-1996

Revised 1996-11-08

Investigated by

Japanese Industrial Standards Committee

Published by

Japanese Standards Association

1-24, Akasaka 4-chome, Minato-ku
Tokyo, 107 JAPAN

Printed in Japan

定価412円(本体400円)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。